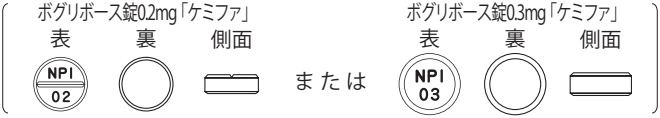
ボグリボース錠を服用される患者さんへ



食後の過血糖(食後の急激な血糖の上昇)を改善する糖尿病の薬が処方されています。以下の点にご注意ください。

(1) この薬は食事の直前にお飲みください。

ごはんやパン等の食べ物と混ざりあって効く薬ですので、食事の直前にお飲みください。もし食事前に飲み忘れたときは食事中にお飲みください。食後または空腹時にお飲みになると効果がおちます。

(2) 低血糖症状を起こすことがあります。

- この薬とほかの糖尿病の薬(血糖を下げる薬)を併用した場合は、低血糖を起こすことがあります。
  また、ほかの糖尿病の薬を併用していない場合でも、低血糖を起こすことがあります。
- この薬は砂糖の消化や吸収を遅らせます。ほかの糖尿病の薬による低血糖症状に効果のある砂糖やアメ玉は、この薬をお飲みの時は不適切です。必ずブドウ糖をお飲みください。この注意は必ず家族やまわりの方にも知らせておいてください。
- 高所作業や自動車の運転等危険を伴う機械を操作している時に、低血糖症状を起こすと事故につながります。特に注意してください。

(3) 不快な症状が気になる場合は主治医に相談してください。

(裏面もご覧ください。)

★ このお薬をのみはじめてから、注意いただきたいこと

① のみはじめてから**２カ月間は、月に１回の検査を受ける**ために来院してください。その後も、定期的に検査を受けてください。

このお薬をのまれている方において、肝臓や血液に影響が認められることがあります。これを早期に発見するために検査をします。

② 以下の症状があらわれたら、必ず主治医に知らせてください。

- カゼのような症状（体がひどくだるい・高熱が出る・のどが痛い・首やわきのリンパ腺のはれ）
- 皮膚や眼球の症状（目や皮膚が黄色い・皮膚が赤くなる・発しんが出る・薬をのみはじめてから特に皮膚がかゆい・皮膚に紫色の斑点が出る）
- お腹や胃の症状（胃がむかむかする・強い吐き気がする・腹痛・吐く・下痢）
- 脱力感や筋肉痛など（手足に力が入らない・筋肉が痛い・尿の色が濃い）
- 頭痛やめまいなど（頭痛・めまい・眠気・ふらつき）
- 味覚がおかしい（食べ物が苦く感じる・味がわからない）

＊ 他にも、気になる症状がありましたら、すぐに主治医に相談してください。

＊ また、他の病医院にかかる時には、このお薬をのんでいることを医師・薬剤師に必ず伝えてください。